



東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

2022年
 5月号
 (第70号)

今月のことば

「人はパンだけで生きるものではない。」
 マタイによる福音書4章4節
 (藤田 智選)

2021~2022年度 主題

クラブ会長 伊藤幾夫「楽しさをシェアしよう！」

東新部部長 松香光夫(東京町田コスモス)

「何が問題か、どうしたら良いか、道は一つではない」

東日本区理事 大久保知宏(宇都宮)「私たちは 次の世代のために 何ができるか？」

アジア太平洋地域会長 大野 勉(神戸ポート)「100年を越えて変革しよう」

国際会長 キム・サンチェ(韓国)「世界とともにワイズメン」

《クラブ役員》会長 伊藤幾夫 直前会長 深尾香子

書記 田中博之 会計 綿引康司 担当主事 小野 実

(当クラブは、多摩市社会福祉協議会多摩ボランティア・市民活動支援センターの登録団体です。)

今月の強調テーマ:100周年記念、RBM(Roll Back Malaria マラリア撲滅キャンペーン)、BF(Brotherhood Fund)

5月例会プログラム

日時:5月5日(木、祝)19:00~20:30

会場:ZoomによるWEB開催

司会:田中博之書記

- *開会点鐘および会長挨拶 伊藤幾夫会長
- *今月のことば 藤田 智
- *ゲスト/ビジター紹介 会長
- *ゲストスピーチ「地縁満載!子ども食堂から生まれた新たな出会い」
 荒井永理さん(P2参照)
- *チーム報告(プランター講座、ぽんぽこ農園、多摩社協、地域奉仕ほか)
- *YMCA ニュース・連絡等
- *メンバー近況報告
- *ハッピーバースデー
- *閉会挨拶および閉会点鐘 会長
 (WEB開催のため、構成を一部省略しています。)

5月のHappy Birthday
 石川良一さん(8日)

巻頭言 「事業強化と理念の追求」

東京YMCA機関誌4月号でご紹介されている通り、東京YMCAでは大きな組織改編が行われました。これは「事業の強化」と「事業の意義の明確化」を目的としています。東京YMCAの行う事業には、すべて東京YMCAの使命に通じる意義があります。一方で、運動推進のためには事業による収益や職員の確保が必要です。「理念」と「事業」という2つの両輪がバランスよく動き続けることが必要です。私が担当する医療福祉専門学校は介護福祉士と作業療法士という国家資格合格を目指す2つの学科があります。YMCAの目指す人材育成は、資格合格だけを目指すのではなく、青年たちの全人的な成長を願い、様々な学事や授業を組み込んでいます。一方で「養成施設」と呼ばれる国家資格合格を目指す学校はいくつもあり、主に高校を卒業する18歳の募集は熾烈を極めています。その中において「国家資格合格率」は大変重要です。「人としての成長(理念)」と「国家資格合格(事業)」のバランスを保ちながら学生募集という競争にも勝ち進まなければなりません。今回の組織改編によって、理念と事業のバランスが崩れることがないように、支える会員のみなさんの協力を仰ぎながら運動の推進に努めたいと思っています。(小野実 記)



4月例会	在籍11名 (内広義会員2名) 例会出席24名	出席内訳	メンバー		BF		ファンド		
			メンバー	6名	切手	g(今年度累計 g)	オークション	0円	
			メーキャップ	1名	使用済み切手、少しでもご持参ください		(今年度累計)	0円	
			出席率	78%	ぽんぽこファンド		0円	スマイル	0円
			メネット	0名	(今年度累計)		9,900円	(今年度累計)	0円
			ゲスト・ビジター	18名					

4月例会報告

4月20日(水)、今年度5回目の当クラブ、東京町田コスモス、東京町田スマイリングの3クラブ合同例会が、東京町田スマイリングクラブの幹事でZoomにて開催されました。



メインプログラムは、在米30年、アメリカ・アイオワ州ワートバーグ大学准教授の寺沢邦彦さんによる「アジア太平洋圏に於けるキリスト教と諸宗教対話とナショナリズムとの葛藤—過去の検証と未来への方向と青年運動」と題するゲストスピーチでした。明治維新、アヘン戦争以降の日本、アジアでのナショナリズムの台頭に対抗した、キリスト者、仏教徒の働きとその限界について、特に、内村鑑三、吉野作造、賀川豊彦、妹尾義郎(新興仏教青年同盟を創設)、中島重(学生キリスト教運動を指導)の思想、活動について詳しくお話しいただきました。

ウクライナ、ミャンマー、香港/チベット/新疆ウイグル等の状況や日中/日韓関係の改善について、クリスチャン、YMCA/ワイズメンズクラブが果たすべき役割について考える機会となりました。

スピーチ後は、多くの感想、質問が寄せられ、3クラブ会長、松香東新部部長の挨拶や参加者からの一言の後、21時に閉会となりました。(田中記)

【当クラブからの出席者】石田、伊藤(幾)、伊藤(江)、田中、深尾、綿引(メーカー:小野)

【ビジター】東京町田コスモス:今村、加藤、権藤、松香夫妻、谷治、東京町田スマイリング:太田、城田、諏訪、為我井、札幌:中田、東京:江口、東京世田谷:小川、東京武蔵野多摩:板村、東京八王子:久保田、小口【ゲスト】小林(日本ユネスコ協会)、寺沢

4月第2例会(運営会議)報告

4月11日(月)19:00から、Zoomで4月の第2例会が開催されました。会計報告、5月例会、ブリテン構成の他に、以下のことが報告、話し合われました。

- 第3回東日本区役員会報告
- ウクライナ献金にはクラブメンバー8名から24,000円が寄せられ、クラブ会計からの1万円と合わせて34,000円を東日本区に送金
- 東新部CS活動支援金申請実施報告
- W4W一斉活動日の対応報告(別記事参照)
- ぼんぼこ農園の今後の植え付け計画について
- 東京YMCA西東京センターの現状説明と今後の活動計画について(4月から、小野さんが地域コーディネーターとして同センターも担当)(田中記)

《出席者》6名:石田、伊藤(幾)、小野、田中、深尾、綿引

今月のスピーカー

荒井 永理さん

一般社団法人祥鶴 代表理事

《タイトル》

「地縁満載！
子ども食堂から生まれた
新たな出会い」



《プロフィール》

東洋鍼灸専門学校卒

東京都はり灸マッサージ師会による障害者雇用のデイサービス聖ヶ丘を前身として、その後平成21年独立。デイサービスと生活介護と一緒に運営できる東京都初の施設となり、その後子ども食堂「ほくの家」は、コロナで食堂が出来なくなり、子ども宅食事業に移行。去年6月からはコインランドリー&フードパントリーあらあらを設立。継続的支援を目指して、ご縁をつなぎながら活動しています。

《スピーチ概要》

子ども食堂「ほくの家」の活動の紹介とその活動の広がりによって、人々の地縁の構築、出会いを事例を挙げながら紹介します。

頂いているお野菜のその先、ご支援いただいたひとり親家庭の状況の話ができたと思っています。

「東日本区CS・Yサ事業主任」として

4月度報告:深尾香子

光永東西日本区担当主事を迎えて、説明会「日本YMCA災害時エリアセーフティガイドライン」を実施。当委員会では、今後すべてのワイズメンが災害時に、支援者、被災者、双方の視点で状況を捉え、具体的な行動ができるようになるまで、クラブに協力して行きます。第3回の事業委員会では、2つの話題。プロボノリスト作成に向けての活発な議論と、ユース・アクションの始動に伴う、クラブの立ち位置を説明。審査会の当落に関わらず、18のチームへの伴走をお願いしました。



今年度の区大会はZoomで開催

今年度の第25回東日本区大会はZoomで以下の日程で開催されることになりました。

6/4(土) 1日目 13:00~17:00

6/5(日) 2日目 9:00~12:20

第3回部評議会・次期クラブ役員研修会報告

4/23(土)13:30~17:20 オンライン (Zoom) にて開催されました。参加者 29 名でした。

松香部長の点鐘で開会。東日本区理事大久保さんの挨拶に続いて、日本 YMCA 同盟理事の横山由利亜さん(=写真左一番上)から、ウクライナ避難者の受け入れの経緯について動画を見ながら説明がなされました。議案審議は①第2回評議会議事録承認の件、②次期部役員・クラブ役員承認の件、③次期部長主題・事業計画および予算案承認の件の3点でしたが、①は資料が整わず保留、②③は承認されました。



続いて、東日本区役員会報告、部長報告、会計中間報告などがなされました。区役員会報告の中で次の4点は記しておきます。①ウクライナ支援に100万円、②6/4(土)5(日)の区大会はオンライン(Zoom)とする、③会津クラブが昨年12月に解散、④2023年の区大会は十勝に決定。5分休憩のあと、16:20頃から次期クラブ役員研修会を行いました。次年度のスケジュール、部大会概要、各事業主査から活動方針が示されました。次年度がスタートする7月までの備えについて、伊藤から説明を行いました。

当クラブの出席者は、深尾(次期部長)、石田(部会計)、綿引(次期部会計、クラブ会計)、伊藤(次期部書記、クラブ会長)、田中(クラブ書記)、小野(次期担当主事)の6名でした。(伊藤記)

次期部長として：深尾香子

評議会にて次年度計画と予算が承認されました。次年度は、7つのクラブがお互いを理解し、協力し合う1年にしたいとお伝えしました。4つの事業主査による、相互乗り入れ・クラブへの関与を歓迎します。また、ワイズウィメンとワイズメネットとの懇親も計画します。皆で一緒にやれば、刺激を受けながら、元気が出るはずです。若者支援も具体的な相手があるので分かり易いと思います。

次期部会計として：綿引康司

当クラブの深尾香子さんが東新部部長に就任することによって、深尾さんをサポートし、ワイズ活動の活性化のお手伝いできればと思い、会計担当をお引き受けしました。東新部は伝統あるクラブが多い一方で会員はベテランの方が多く、各クラブはそれぞれ課題を抱えているようです。深尾さんは若きリーダーとしてこれまでにない取り組みをお考えなので、ぜひしっかり支えて実現させて行きたいと思います。

プランター講座関連報告

既にご案内のとおり、第4回プランター講座は、諸事情が重なり4月開催が困難な状況となり8月に順延することになりました。この春の開催を楽しみにしていた参加予定者のみなさまには、大変申し訳ございませんでした。体制を整え、少しずつバージョンアップしながら、より喜ばれる講座に仕上げ、参加者のみなさまと共に地域CS事業にもつなげて行きたいと考えています。秋季の講座をお楽しみにお待ちしております。遅れておりました第3回講座の「修了証」(=写真)ですが、漸く諸準備が整い近々お手元に届けられると思います。季節の野菜の種を同封しますので、試しに現在お休み中のプランターに植え、収穫を楽しんでください。種の種類は、届いてからの楽しみとすることにします。第4回プランター講座では、初心者向けの「オリエンテーション」や「収穫祭」などを組み入れ、これまで以上に共に楽しめる場作りに心掛けてまいります。



また、6月25日(土)の20時から第6回ワイズ・ナイトフォーラムがZoomで開催されますが、第2部のパネルディスカッションでは、東京多摩みなみクラブの「プランター講座」が、「オンライン・プランター講座について ~コロナ禍で生まれた地域奉仕事業~」というテーマで参加いたします。ワイズの関係者だけでなく、ご友人にも声掛けをしていただき多くの方々に覗いていただければ幸いです。

(講座担当 石田記)

W4W 活動報告

ワイズメンズクラブ国際協会では、今年度のW4W(Week for Waste:「ゴミのための週」)の取り組みとして、4月2日(土)に世界中のワイズメンズクラブがそれぞれの地元でゴミを拾い、環境保全・美化、各地でのワイズメンズクラブのプレゼンスの強化を図りました。

当クラブでは4月2日当日および前後の日に、各メンバーがそれぞれの近隣で家族等とともにゴミを拾い、その結果を報告することとし、合計10kgを回収しました。(田中記)



《参加者》7名:石田、伊藤(幾)、伊藤(江)、佐々木、田中、深尾、綿引

ぽんぽこ農園便り

好天が続き4月13日(水)ピーマンとナスの苗植え作業をしてきました。先日の集中豪雨で農園の通路付近の傾斜地の大木が倒れ、通行止めになったままでしたが、漸く撤去され、農園内の駐車場の利用が再開されていました。水やり用のタンクの近接設置と駐車場の再開はありがたいことです。タイミングよく畑の敷地内にタンクが設置されたので水やりが楽になり、はかどります。クラブメンバーの佐々木さんが用意してくれた14本の苗を畝に等間隔に穴を開け、底に培養土を入れてポットから取り出し植え付けました。肥料を加えてから土をかぶせ安定させました。作業の最後に苗を保護するため風避け用のビニールの囲いを組み立てて苗の植え付け作業は無事完了しました。



カンカン照り

の中でしたので汗だくの作業になりました。1時間程度で全ての作業は終わりましたが、これからは、熱中症を意識して作業に当たる必要があります。農園に来たら十分注意してこまめな水の補給に心掛けましょう。その後、ジャガイモの葉の害虫駆除と間引き作業を行いました。につくき害虫を見つけたら、思いを込めて踏みつけました。これで安心!(笑)



(農園担当 石田記)

次期部役員引継会・評価会のご案内

次期深尾部長年度への準備が着々と進められています。下記の日程で表記の会議が開催されます。今回は東新部現・次期役員が出席します。当クラブからは深尾次期部長、石田現部会計、伊藤次期部書記、綿引次期部会計、小野次期部担当主事の5名が出席します。当初はリアル開催を予定していましたが、コロナ感染防止を考えてオンライン(Zoom)としました。

*日時 5月14日(土)15:30~17:30

*オンライン (Zoom)

これからの予定

*5/5(木、祝) 5月例会 (1面)

*5/9(月) 5月第2例会 19:00~ Zoom

*5/14(土) 次期部引継会・評価会 (別掲)

*5/21(土) 在京会長会 10:00、東京YMCA 会員大会

*6/4(土) 第25回東日本区大会 1日目、代議員会

*6/5(日) // 2日目 (両日共 Zoom)

*6/8(月) 3クラブ合同例会 19:00~ Zoom

YMCA ニュース

担当主事 小野 実

東京YMCAグループ全体の組織が改編されました。東京YMCAの行う事業の意義を明確化することが目的です。公益財団法人・学校法人・株式会社のガバナンスを維持しつつ、それぞれ4つの事業部に分かれ、事業強化のための連携をはかっていきます。

◆国際・総合教育事業部<地球市民を育て、平和を築く>

◆ウエルネス事業部<“真の健康”を目指して>

◆教育・保育事業部<地域の子育ての核となって>

◆地域福祉事業部<行政と共に、地域をつくる>

そして、地域活動のために、江東・山手・西東京・南・東雲の各地域に地域活動コーディネーターを配置します。他に、会員部、賛助会、募金FD室、本部事務局という組織体制となります。

【予定・報告】

1. 第7回平和展「東京大空襲体験絵画展」開催 (3月1~9日 於: 東陽町コミュニティーセンター) 東陽町センターロビーにすみだ郷土資料館から借出した東京大空襲の体験絵画100点を展示した他、体験談のビデオも上映しました。期間中、約400名が来場しました。

2. 東京YMCAグループ各学校の入学式が下記の通り開催されました。

・社会体育・保育専門学校 4月1日 日本基督教団 霊南坂教会 (新入生100名)

・国際ホテル専門学校 4月5日 日本基督教団 霊南坂教会 (新入生101名)

・医療福祉専門学校 4月7日 くにたち市民芸術小ホール (新入生46名)

・高等学院(通信制高校) 4月9日 山手センター (新入生6名)

3. 「第31回チャリティーゴルフ大会」開催 (4月14日 於: PGM 総成ゴルフクラブ)

23グループ、89名が参加しての開催となりました。益金約400,000円は、障がい児プログラム支援、フレンドシップファンド、不登校の子ども支援、災害復興支援に用いられます。

4. 「オープンスペース liby」移転 (4月1日~) 杉並区西荻北から、東京YMCA南コミュニティーセンター(世田谷区宮坂)内に移転しました。

5. 今後の主な行事日程

・第19回会員大会 5月21日(土) 13:00~15:30

ハイブリッド形式 (山手センター/オンライン)

・第20回世界YMCA大会 7月3日(日)~9日(土)

ハイブリッド形式 (デンマーク/オンライン)

編集後記 新緑の季節を迎えています。コロナがいくらか収まったように思えますが、大型連休明けの感染拡大が懸念されています。ロシアによるウクライナ侵略が続いています。一日も早い平和を誰もが求めています。Change! 2022 あと8か月! (伊)